

商工会議所は、明治 11 (1878) 年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国 515 カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所 ニュース

かわら版 PLUS

No. 52

各地商工会議所
日本商工会議所

商工会議所数 515 総会員数 125万会員

第124回通常会員総会

潜在成長率引き上げへ 改革の断行求める



あいさつする三村会頭

日本商工会議所は9月15日、第124回通常会員総会を都内で開催し、全国367商工会議所から会頭・副会頭ら約820人が出席した。

総会の冒頭にあいさつした日商の三村明夫会頭は、潜在成長率引き上げのためのサプライサイド政策の実行を政府に求めるとともに、「安定政権の責務として、たとえ痛みを伴う政策でも、負担の分配政策として国民・各界に丁寧の説明し、コンセンサスを得て改革を断行してほしい」と強調した。また、安倍晋三内閣総理大臣が来賓としてあいさつし、「下請取引の条件改善に全力で取り組む」と強調。下請法や独占禁止法の運用を強化する考えを示した。

あいさつする
安倍首相

合同訪中団

中国の構造改革期待 三村会頭「ビジネス環境整備を」

日本商工会議所は9月20～24日、日中経済協会、日本経済団体連合会と合同で訪中団を派遣した。過去最大規模となる総勢約230人が参加し、産業協力促進へ中国政府幹部らと意見交換を行った。合同訪中団の派遣は昨年に続き2回目。

日商の三村明夫会頭は、張高麗副首相との会談で、中高速成長への転換を図る中国経済にとって大切なこととして、「構造改革」と「イノベーション」の2点を強調。「イノベーションを起こすには、新しい外国の考え方などを取り入れるためのビジネス環境の整備が必要」と訴えた。張副首相は、「中国の構造改革、産業の高度化は日本にとっても先端技術などとの連携による新たな成長点、協

力のハイライトとなる」と語り、日中両国の協力関係強化に期待を寄せた。



握手する張副首相（左）と三村会頭（右）

ツーリズムEXPOジャパン

13会議所が観光商品をPR



来場者の注目を集めた武将隊パフォーマンス

日本商工会議所は、9月23～25日まで、東京ビッグサイトで開催された「ツーリズムEXPOジャパン2016」に、全国の商工会議所の観光商品を紹介する共同展示ブースを出展した。参加した商工会議所は、登別（北海道）、久慈（岩手県）、酒田、新庄（山形県）、上越、糸魚川、加茂（新潟県）、上田、下諏訪、塩尻（長野県）、静岡（静岡県）、柳川（福岡県）、八代（熊本県）の13商工会議所。

第48回全国商工会議所 女性会連合会徳島総会

全国から2,400人が参加



あいさつする山崎会長

全国商工会議所女性会連合会（全商女性連）は9月28日、徳島県徳島市で「第48回全国商工会議所女性会連合会徳島総会」を開催。全国324女性会から約2,400人が出席した。全商女性連の山崎登美子会長は、「女性ならではの感性や潜在力を最大限に発揮し、これまで以上に女性活躍のための環境整備、地域活性化に向けて強いリーダーシップを発揮していかなければならない」と意気込みを示した。

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。

月3回発行（1日、11日、21日）
1部136円 年間購読料4,320円(送料・税込)

地域・中小企業を元気にする 月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

毎月10日発行
1部515円 年間購読料5,500円(送料・税込)

ご購入のお申し込みは日本商工会議所広報部（TEL:03-3283-7901）まで

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。